

あまでうす

久久に行きつけのカフェで会った友達が第一声を発した。「やあ、久しぶり！元氣そうだなあ、相変わらず若いねえ」（見た目の格好を云っているのか？）歳を重ねてからの「相変わらず若いねえ」は、人間を長くやっているとしこたま嬉しい限りではあるが、同世代の人達が着ている物より、若い世代が着ている物を着ているから若く見えるのだろう。（要するに、若作りをしているから若く見えるって事だよな）。若いとは云っても二十代の若者達の様な格好

は無理つものだ。がしかし還暦を過ぎたオヤジが着る様な物は決して着ない。格好つてどんな格好なのかは考えてみれば何もないが、これは何も無理やりとか、見栄とかで若い格好をしている訳ではない。そもそもそうした格好が好きなのであり、またそうした格好しか自分には出来ないだけである。つまり歳に合った格好が出来ないのではない、若い頃から好きな格好を変えてい

言いつけがましく書いたが分って貰えたのかなあ？）歳相応の格好をしないといか、（歳に合った格好ってどんな格好？）と

下して行くのみ。趣味とか好きな物に打ち込んでいるオヤジさん達を見て「なんでもないよ、話しているも気持ちや考えが若いよ。今を生きる。友達の中に「これと違った趣味がないんだよな」って云うのがある。「ん？」と

いかと思っただけだね。「仕事に興味さ」と云う人。分らないが世の中広いから居るんでしようよ。これは個人的に理解できないでいる。（趣味って道楽でもあるんじゃないのかねえ）

風地蔵新聞

第145号
発行 編集 風地蔵 白石 美帆
〒503-0922 岐阜県大垣市馬場町85
ヤフーブログ 毎日更新中
炎の女みほ日記
<http://blogs.yahoo.co.jp/rion5230>

ちよつと期待ハズレ

大橋 美紀

8月末の平日、母と甥っ子と3人でお出掛けをしました。甥っ子は小学1年生で、夏休みです。弟夫婦は仕事があり、母が夏休み中は見ていました。

この頃は、ピオーネ、巨峰、デラウェア、キャンベル、アーリー、スチューベンの種類だとネットの中には書いてありました。いろいろ食べられると期待し、車を走ら

せる事40分で到着。やっぱりこちらも小雨でした。受付で大人1200円子小600円を払い、さみとカゴを受け取りハウスの中へ。「え、採る範囲は決まっています、ひもで区切ってあり、みんな白い袋をかぶせられていて、これじゃ

と触り、少しでも大きいものを選んで、はさみでバチン。かごに入れ白い袋を取ると大当たり。大きい粒でした。ぶどうの種類はキャンベル、アーリー。水洗いして食べました。

半が3000円という事です。とっても高級なぶどう狩りでした。もう少し食べられず、食べられないものですね。お土産売り場で同じぶどうが一房500円で売っていました。又、又、ガツクリ。自分たちが収穫して食べるのが醍醐味なんです。ぶどう狩りではこんな感じな道で道の駅などにより、帰ってきました。でもぶどうは美味かったです。

ジブリの大博覧会。

原 由里子

とある朝。ポストから新聞を取り出し、番組欄を広げると右の下の方に、比較的大きくカラーで、「ジブリの大博覧会」ナウシカからマーニーまで」と書いてあり、ナウシカの絵が描かれていました。

ジブリが好きという人はかなりいると思いますが、私もその中の一人です。

特に「天空の城ラピュタ」が大好きです。母に、番組欄取っておいてとお願いをして、ジブリの大博覧会の所だけを切り抜いて、保管しておきました。

期間は9月12日(土)〜11月8日(日)と約2か月間あり、場所は愛・地球博記念公園(モリコロパーク)で行われます。サツキとメイの家がある所です。

愛・地球博から10周年を迎え、スタジオジブリ誕生から30周年というアニバーサリーイヤーに、ジブリの歩みを体感できるという特別企画のようです。

「お姉休み〜。暇〜。」という分かりやすいメールが来ました。すぐに電話をかけて「どこか行く？」と、しばらく考えて「あっ!」と思いつき、「ジブリの大博覧会に行きたい」と言うと、かなり驚いていました。

私と出掛ける時は自転車に乗って遠出が多いので、まさか電車に乗ってどこかに行くというとは思っていませんでした。しかし「こういうときに行けないし」と言い、決まりました。

この日は天気があまり良くなく、雨が降っていてもおかしくない感じでした。

姉とアクアウォークで待ち合わせをして、チケットプラザで、大垣名古屋までの往復切符を買ったので、パン屋さんでパンとサラダを買って、電車に乗り込み出発しました。時折降る、細かい雨に心配しながら名古屋に着きます。

そこから地下鉄に移動して、終点の藤ヶ丘行き

の電車に乗ります。そこからニアモーターカーに乗り換えます。リニモは初めて乗るので、少しワクワクしています。リニモの切符はクオカードのようになっていてそれも新鮮でした。どこで買うのかな?と姉と探していると、切符売り場の所に長いテーブルを置いて、3人くらいの駅員さんがいました。

ジブリの大博覧会に行く人専用の切符を売っていました。

お金を払い、切符を受け取ると「思い出のマーニー」の絵が描かれています。

フの方が立っていて、モリコロパークの会場マップとジブリ大博覧会と想いの出のマーニー×種田陽平展のチラシを頂きました。

会場に来てわかったことですが、一番新しいジブリ映画「思い出のマーニー」とジブリ大博覧会は、別々の建物で行っています。どちらかというのを押しているように思えました。

建物の中を歩いていると、いろんなワークショップをやっていて、モリコログズのお店も見つけました。

いったん外に出ます。目の前のドーム型の建物に入ります。まずは想いの出のマーニー×種田陽平展です。

正直に言うとう一回も「思い出のマーニー」を見たことがない姉と私。話の内容が全く分からない状態で見えていましたが、内容がわからなくてもかなり見応えがありました。

何気ない入り江だったり、湿地帯が描かれた展示を見て、「何でこんな風に描けるのかな?」と思えるくらい、素晴らしかったです。

マーニーが住んでいた大きな屋敷が、どれくらいスケールになっているのか分からないですが、模型の展示や、マーニーの部屋を再現してありました。同じような絵が、分からない位置にあってたので、「絵が上手いのは、わかった!」と姉が言い出しました。

話の中に、古い塔が出てくるようで屋根が壊れ

ました。当日券でもリニモの切符を見せると、百円安くなるシステムになっていました。

リニモに乗り、愛・地球博記念公園駅で降ります。

リニモは空気で浮かせて動くので振動もなく、かなり蛇行していても何も感じないので不思議な感覚です。

やつと会場に到着です。少し雨が降っていたので傘をさしている人もいました。スロープのような通路から建物の中に入ると、入り口付近にスタツ

ていて、下に水たまりが再現してある所がありました。

本場にリアルに作ってあるので、靴が汚れたかと確認するくらいでした。出口では、ジブリグズが販売されていました。

正直、ジブリグズは高いです。トトロの絵がついた手拭いが3千円近かったです。

ぬいぐるみは、何万円とします。可愛いですが、買えません。

次は本命のジブリの大博覧会です。が、場所がわからない。

近くを通りかかったスタツフの方にMAPを広げて教えてもらい、よし会場へ!と思っていたら、モリゾーとキッコロがいるではありませんか!

しかも、写真撮影をしている。こんなことはなかなか無いです。

私の右隣にキッコロ、姉の左隣にモリゾーと並んで携帯で撮ってもらいました。

少し雨が強めに降ってきたので傘を広げました。想いの出のマーニーは、地球市民交流センター体育館で、そこから西へ7分歩いた所に、愛・地球博記念館があり、そこがジブリの大博覧会の会場です。

入口で半券を見せて中に入ります。

入ってすぐ目前には何故かBarカウンターになっていて、カウンターの向こうには私より大きなトトロのぬいぐるみが横向きに、鎮座して出迎えてくれます。

奥に進んでいくと、歴

代の映画のポスターが壁一面、天井のあたりまでビッシリ展示してありました。

行った日は、平日の上に天気もあまり良くなかったおかげもあって、人も少なくスムーズにちゃんと思えることができました。

奥には、今まで出たジブリのグッズがいっぱい展示してありました。

その中に初期の頃のトトロのぬいぐるみがあったのですが、「よくこれでOKが出たな」と思うくらい別物で、緑の太ったアライクイみたいなトトロでした。

別の部屋に行くと、もののけ姫の映像が流れていて、原画になる前の絵だったり、セル画が展示してありました。

ここで作品が作られたであろうというデスクが置いてありました。

資料とか山積み状態で、部屋を出て進んでいくとトトロの世界に少しなつていて、出口手前に人が余裕で入れて座れる大きな大きな「ねこバス」がいました。

ねこバスの頭の所に「長久手行き」と書いてあり、長久手の「久」が逆になっていました。

そこにスタツフの方が、「本当は見えないんです。でも今日はなぜか、ねこバスが見えてるんです。」と話しかけてきました。

長久手の久が逆になっていると言っていると、「今、人間の言葉を勉強している途中なんです。」と答えてくれました。なるほどです。

ねこバスに乗りたいたいと思つてよく見ると、小学生以下の子供さんは撮影OKとなっていました。

小学生以下の子供さんと一緒に大人も撮影OKとか。

ガン・・・・。ショツクでした。乗りたかった!姉も同じ気持ちだったようです。

出口が見えたので、そこから出て他の所も展示がしてあったので見ていると、一人の男性が一緒に来てた友達に、「ねこバスに乗ってきた」と言っていました。

私は「なんで?」と思つて、その男性を見ていました。姉はジブリは少しメルヘンな所もあるの

「頭がおかしくなつてしまったのかな」と思ったそうです。

その男性をよく見ると、赤ちゃんを抱っこしていました。納得しました。せっかくだからと、サツキとメイの家を見に行きました。時間制限があつたので中には入れず、遠く外から眺めています。

閉館時間が17時までで、10分ぐらいで閉館になるのでリニモに乗るため、駅に行きました。行きたいと思つていた所に行けて、天気はあまり良くなくても気にならないものなんだと思えました。

リニモに乗りながら、「長久手って、本当に田舎なんだな」と景色を見ながら、帰って行きました。おわり

ちよつと俳句

窓際の

日差しあたたか

秋の午後

鶏頭の

新芽摘む手に

蟻登る

のぶちか

おおがきで

しろくまたべて

くまもとよ

森本絵り

ちよつと立ち話

ギターコンサート！声が
いいよね、柳ヶ瀬ブルー
スの一発目で惚れた！
本当に声がイケメン！
次回も楽しみにしていま
す。また、誘ってください
い。（エステのTさん）

中野さんのギターコンサ
ート、このスペースだと、
アンプを使わず、生のギ
ターの弾き語りでもよかつ
たのではと思う。歌、マ
イクもなしで。

その方が、味があるし、
中野さんの良さがもつと
出るのではと思いました。
（常連の男性の方）

弾き語り、自分が知る曲
ばかりだったので、思
わず口ずさんでいました。
ギターの音色と声がすご
くあっていて、良かった
です。本当にとっても響く
いい声ですね。いい機会
をありがとうございます。

（エステのHさん）

ギターコンサート！ト
クも申し分ないです。曲
の選曲もいいですよ。そ
こは僕が口を出すことじや
ないと思うけど。ただ、
曜日と時間を考えてほし
い。友達を誘っても、行
きたいけど行けん、又誘っ
てと言われるから。
（常連のNさん）

私も温泉というより岩盤
浴が大好きです。店長の
浴を読んでいたら行きた
くありません。コロナは何
なりました。コロナは何
度か行っています。土
曜の夜はとにかく人が多
かったのを感じました。
この間、スピード違反で
反則切符を切られました。
その時はすごくへこま
しました。が、今思えば、大
きな事故につながるとす
ごく反省しています。皆
さん交通规则を守りま
しょう。
芸術の秋を楽しんでいらっ
しやる原先生。私は食欲
の秋を楽しんでいます。

少々、食べ過ぎてます。
（笑）

古民家は本当に心が休ま
りますし、とても癒され
ますよね。私は毎日風地
蔵で癒されています。（大
橋）

コロナの湯は最近行っ
ないけど、疲れをとった
い時行ってましたね。健
美効率は汗が出て乾い
てしまうほど暑いです。
汗をしっかりとかくには不
向きですね。汗も一気に
かくよりジワ〜と出る汗
が一番良いそうです。
父と母を見ていて、やっ
ぱり夫婦なんだな〜と思
うのは、一緒にテレビを
見ていて同じところで笑っ
ているのが聞こえたり、
ケンカしていても父が釣
りに行く準備を始めると
いっしょに手伝っていた
り、母が入院した時は、
朝から夕方まで毎日退院
するまで父が病院に行っ
てるのを見ている時です
ね。
私も前、車の運転してい
ましたね。ミツシヨンで

とったけど、オートマで
運転していると忘れま
す。普通から運転していると
油断してはダメですね。
事故防止予防講習会、運
転している人は皆行きま
しょう！（原）

交通弱者といわれる歩行
者。自転車の人でもやっ
ぱり交通ルールは守らな
いと、子供の頃を思い
出しました。交通公園と
いうのがあって、遊びな
がらルールを学びました。
今日見かけませんね、残
念ですね。
原先生は、いつもいろん
なところに行っていました
しやいます。話を聞いて
は、そうかと、行ってみ
ようかと思えます。
私も自分の親を若い時に
亡くしています。本当に
思い出すことが親孝行だ
と思えます。
古いものを大切にするこ
とが大事ですね。本当に
古民家癒されますね。
久しぶりコーヒーの事、
「コーヒーサロン」の事

ではなかったのですか。
興味津々で読みました。
コーヒーは奥が深いです
ね。（鎌澤）

高級なぶどう狩り！に笑
いました。逆に、食べ
れんと思っていた関ヶ原
のいちご狩りのいちごは
これでもか！というくら
い食べたのを思い出しま
した。
絵手紙の小池邦夫先生の
言葉に「動かなければ出
会えない」という言葉が
あります。絵手紙教室の
先生が、ひとりで近場
もどこにでも行くあたし
の行動のたびにその言葉
を皆さんに呼び掛けられ
ますが、原先生もすべて
吸収し、身となってるん
だらうな〜と思いつなが
読みました。
黒川からのみじの手紙、
ステキでしたね！！
心が通じるって、生きて
いる中で、いちばんうれ
しいことですね。（みほ）

突然の便り！

鎌澤 宣子

十月一六日夕方、
閉店後外を片づけて
いた原先生が、

「店長、店長宛にす
ごい人から手紙が届
いています」と。

「え？」誰からだろ
うと 片付けの手を
とめて、手紙を受け
取り、差出人をみる
と、なっなんと、
「山川草木」「戸無

しのそばや」のご主
人からです。思わず
目をこすり、もう一
度見直します。間違
いありません。あわ
てて封を切ります。

封を開けて、手紙
を出したとたん、何
かがひらつと落ちま
した。

ひろつてみたら、
黒川の紅葉した落ち
葉です。一気に黒川
に瞬間移動したかの
ように、黒川の景色
が目の前に広がりま
す。また匂いもして、
おもわず

「黒川の香りがする」
原先生は、
「私にはわかりませ
ん。行ったことない
です。と。

そうか、原先生は行っ
たことなかったんだ
と、心の中で思いま
した。

さっそくお手紙を
声に出して読みます。

近況報告と、私た
ちを気づかせてくだ
さる文面を読みなが
ら、初めてお会いし
た時の情景がよみが
えります。

もう何年前になる
でしょうか。慰安旅
行を兼ねて、黒川温
泉に連れて行ってい
ただいた時に初めて
だと思えます。

この方は、風地蔵
を大垣に立ち上げた
きっかけになった方
です。

社長からそのいき
さつをお聴きしてい
て、どんな方だろう。
社長からはシャイで
無口、でも熱い情熱
を持った方だと伺っ
ていました。実際お

会いして、その意味
がとても理解できま
した。

本当にまじめでシャ
イで、目もなかなか
合わせて頂けないの
ですが、お店のこだ
わりに対して、お聴
きすると、立て板に
水のようにではない
ですが、とつとつと
語るその声、話し方
が、とても心に響い
て、ずっと聴いてい
たい、もっと話をし
てほしい、と思える
方でした。

お手紙の内容も本
当にご主人らしい、
野菜作りをやりだし
たこと。読むほどに
きつとそうだろうな
のめりこんでいらっ

しやるんだろうなと、
その様子が目に浮か
ぶようで、こちらま
で楽しくウキウキし
てきます。作った野
菜を使った料理はど
んなのだろう。「食
べたい」と、羽があっ
たら今すぐにでも飛
んで行って、食べさ
せてもらおうのにと、
残念で仕方ありませ
んでした。

今度九州に行った
ときは、絶対連れて
行ってもらいます。
その日を楽しみにし
ています。その時は、
またお話をいっぱい
聞かせてもらいたい
と思っています。

川風

しらいしみほ

なんて幸せな夜だろう。おつかあさん聞いて

高校の3年間は親元離れて寮生活だったし、

すべて信頼する先生にお任せで、まった

く剣道に関してあれやこれやいう

ことも、きくこともなかった。

それはそれで、3年

く意味のある、3年間だった。

今夜、中学のころの

ように、剣道やり始めたばかり

の、りおんと一緒に

かけずっていたところ

のような瞬間が訪れた。

「おつかあさん、聞いて」

稽古終わって、テン

ション上がって、楽しそうに

うれし、先生方から

のことばを、全部話してくれて

いたころの、いまこうして

興奮、話をしてくれるりお

んが、ここにいます。

なんと、このたび2

年半ぶりに剣道を復活したんです!

同じ職場の新しく入った人から

紹介して、もらった場所へ

週に2回、稽古に行き出しました。

すると、稽古2回目

で、りおんが試合に出ると言う!

昨日休み明けに、会社で、誘ってくれた

女剣士さんから思いがけぬ発言!

「11月の試合に出るよ!」

りおんは、次鋒ね!」

びつくらこんやく。昼休みに、電話がか

かっけてきて、なんなんやろと

こういう時って、いい話はないから

いやいや出てみる

と、「今日から、走りこ

むけん、ついてきて!」

「体重落とさんと動

けん」

「どこ走るか、探し

とって!、車が多い

道はいや。」

「あ、ヨーグルトと

バナナ、大量に買った

といて!」

と、まあまあ。

聞いたるこつちもい

ろいろ想像してる。

即行動!

ネットで調べておい

た、防具やさんへG

O!

福岡の、たれネー

ムを注文する。福岡の

剣道連盟に電話。

何回電話しても、で

ない。夕方、あ、きょうは

祝日かゝって、気づく。

夜、「やっぱり、あの公園

でいいよ。そしたら、おつか

あさん、歩けるやろ。」

ねえ、あのシヤカ

シヤカのズボンは? 知らんよ。自分

で探しく、おとーさんに

「来月、試合出るよ!」って、おどろ

かせてた。だって、まだ誘われ

おとーさんに、入っ

て食べとって!、と

いって、でかけた。

周囲1.6kmらしい公園。

アスファルトではな

く、ふわふわする道

になつて、脚に負担は掛から

そうだけど、筋肉に

負荷がかかりそう。

あたしは、1周。

りおんは、1周目の

すぐ、「もう無理!」

と電話までかけてく

る!

「いちいち、言わん

ちゃよかった!、歩

いたり走ったりすれば

よかやろ。」

そのあとは、から

だもあつたまつてき

て、2周目で、追いつく

ときには、じわつと

汗もひかり、顔も真

つ赤になつて、家に

着いたら、ようい

パンツつて、手で

やつて!、というので

言われ

るがままに、やると

123456・10と

ももあげして、ダ

ッシユを繰り返す。

も、最初から、無

理せずに、アイシ

ングして、ストレ

ッチしたら、ト

レーニングしてる

外の窓から見ると、

おとーさんは、ご飯

も食わずに、テレビ

を見ながら笑つた。

「うん。一緒に食

べようと思つて、待

つた」

なくん、何時になる

か、わからんとだけ

ん、もう寝る時間や

ろ。8時になろうと

して、りおんは、う

ちいら、んと、腹筋

やら、なんやらやつ

とる。今夜は、稽古

の日や、ないかな。

「うち、毎日稽古

し

たいんやけど。こ

んなん、で、全国

行けるわけないや

ろ!」「ええ?、全

国?、世界やない

と!!」「さあ、

世界を目指せ、

さあ、世界を目指

せ、ゆめはでっか

く、んばろ!」

と言つた2日後、

「今日は足が痛い

けん、走るのやめ

とく」ときた。

さ、バトルだ!!

こんな弱音をもう

はくなんて、3日坊

主にもならんたい。

情けなかね。とい

う、そんなバトル

にも発展せず、

「そうやな」と。

嫌なことをやっ

てきたのがりおん

やん。やれて、こ

れたのが一番の強

みやん!」「そう

だった」

それから稽古と

遅番の日以外は、弱

音を吐かず公園へ

出かけ

食を慎む

毎日の生活のサイクルが同じだと、体重の増減が全くゼロになる。小数点(100グラム)単位も同じ。

朝ご飯はご飯、味噌汁、納豆、のり、卵焼き。毎日ほぼ同じ。8時から植木の剪定。お昼は食べない。食べない方が体の調子がいいので、ここの所食べていない。お客さんからオヤツを出していただいた場合、少しだけいただく。

家に帰って入浴前に体重計にのる。ピッタリ同じ。ものすごく気持ちが良い。夜は自由に食べて、自由に飲む。最高は5日連続。なぜか庭作りの時は200グラム少なくなる。

仕事の休みの日は200グラム多くなるが、1日働けば元に戻る。

毎日、体重計に乗るのが楽しみ。食を慎み、カラダとココロを整える。

庭師 奥田良樹